

# ヨコウン株式会社（秋田県横手市）

環境負荷軽減車両の導入によりCO2の排出削減に取り組むほか、カーボン・オフセットの購入やフードリサイクルの取り組みなど、物流事業以外にも多角的・継続的に環境保全に関する活動に積極的に取り組んだ。

（取組みの概要）

## ■環境負荷軽減への取組

- ・エコドライブや環境負荷軽減車両の導入のほか、社内研修等を通じた社員教育により、環境分野への知見を深める。
- ・物流事業者として最低限のCO2排出は避けられないとの認識のもと、所在地の横手市等が販売する「横手J-クレジット・カーボン・オフセット」を購入することにより、CO2排出量を相殺。
- ・「総合物流サービスを通じて、地域社会への貢献」という経営理念のもと、リサイクル物流（フードリサイクル）として、エコフードを販売。



横手J-クレジット・カーボン・オフセット



エコフードの販売

## CO2の削減

＜エコドライブ等の取組効果＞

2019年度の年間CO2排出量を24%削減(2017年度比)

## その他の取組み

- ・秋田地域アダプト・プログラムのパートナーに登録し、道路美化活動に参加。
- ・一関営業所の倉庫屋根を利用したソーラー発電の実施。



（写真提供：ヨコウン株式会社）

# 東京納品代行株式会社（千葉県市川市）

国内初となるハンガー仕様車の電気トラックを導入し、アパレルメーカーと共同で環境配慮型配送に取り組むなど、荷主の協力を得て、地球環境に配慮する物流を実現し、環境保全に関する活動に積極的に取り組んだ。

（取組みの概要）

## ■環境負荷軽減への取組

- ・荷主と一体となり、地球環境に配慮した物流を実現するため、電気トラックを導入。特にアパレル業界は、低炭素輸送を推進しており、要請に応じるべく電気トラックやCNG車を導入。
- ・トラックドライバーに対し、計画的な配車や省燃費教育、効率的なルート運行、エンジン回転数の適切な管理等の社員教育を実施。



ハンガー仕様の電気トラック



トラック専用洗車機

## CO2の削減

＜電気トラックの導入効果＞  
1台あたり年間でCO2排出量が26%削減  
（従来のディーゼルトラック比）

## その他の取組み

- ・「BRINGプロジェクト」に賛同し、制服はリサイクル可能なウェアを採用。
- ・2019年10月にトラック専用洗車機を導入し、年間100.4m<sup>3</sup>の節水効果を見込む。
- ・電力使用の見える化や小型蓄電池に活用による夜間電力削減など、電気エネルギーマネジメント(EMC)に取り組む。



BRINGプロジェクトによる制服リサイクル

（写真提供：東京納品株式会社）

# 輪島商工会議所（石川県輪島市）

小型電動カート「WA-MO」を活用し、全国で初めて公道走行が可能なナンバーを取得してサービスを開始するなど、グリーンスローモビリティの取り組みを全国に広め、環境保全に関する活動に積極的に取り組んだ。

（取組みの概要）

## ■環境負荷軽減への取組

- ・日常移動の確保や観光振興・脱炭素社会実現の観点から全国に先駆け次世代交通対策事業として、「新交通システム(WA-MO)」を構築。
- ・電動小型カートでの運行により、同ルートを軽自動車で行った場合と比較し、年間でCO2排出量を約2.8トン削減。



電動小型カートWA-MO

## CO2の削減

＜軽自動車運行との比較＞  
年間でCO2排出量を約2.8トン削減  
（通常の軽トラックでの運行と比較して）

## その他の取組み

- ・公共交通としての住民等の認知度向上とともに、年々利用者が増加。
- ・2019年度には、さらに環境負荷の少ない水素を使用した燃料電池を搭載の試験車両を使用した、公道での実証実験を実施。



電動小型カートWA-MO

（写真提供：輪島商工会議所）